

令和6年度 入学式式辞

校庭の桜が満開に咲き誇り、すがすがしい春の風が吹き抜けていく今日のよき日に、ご来賓の佐伯謙作播磨町長様、大和麻差子 PTA 会長様をはじめ、多数のご来賓の皆様、並びに保護者の皆様ご臨席のもと、兵庫県立播磨南高等学校 第 41 回入学式を挙行できますことは、私たち教職員にとりまして、この上ない喜びでございます。高いところからではございますが、ご臨席賜りました皆様方に厚くお礼申し上げます。

ただ今、入学を許可いたしました 160 名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。我々教職員一同は、皆様のご入学を心より嬉しく思っています。

また、保護者の皆様におかれましては、立派に高校生となられたお子様の晴れやかな姿を目の当たりにされ、そのお喜びはいかばかりかと拝察しますとともに、高校入学までの道のりは決して簡単ではなかったと存じます。ここまで新入生諸君を支えてこられました保護者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

本日、工事のために校舎が見えないことを残念に感じた人もいますが、現在本校は長寿命化工事として、洋式トイレへの改修と校舎外壁の補修と全面塗装を行っています。9 月にはリニューアルされたきれいな校舎で学ぶことができますので、ぜひ楽しみにしてください。

これから播磨南高校で学んでいく皆さんに二つお話をします。

まず、本校の校訓は、「自律・創造・友愛」です。この校訓に沿って学校教育目標を 3 つ設定しています。一つめは「自らを律し、主体的に学びに向かう力の育成」、二つめは「自分の力を信じ、目標に向けてやり抜く力の育成」、三つめは「地域で学びを深め、地域に貢献できる力の育成」です。この学校教育目標を達成するために、皆さんの主体性を伸ばすことに力を入れて教育活動を進めていきます。播磨南高校が目指す主体性とは、自分の考えや意志を持って学校生活に取り組み、自分が行動した結果に責任を持つことです。これから自分の主体性を伸ばしていくのだということを覚えておいてください。

次に、学校がリニューアルするように、人も物も常に新しく変化して行く必要があります。

新入生の皆さんは、高校に入学した今が自分を新しく変化させる時です。中学校での学習成績や部活動成績がどうだったかは関係ありません。今から皆さんが新しい高校生活をどう過ごしていくのが大切になるのです。まずは、これだけは頑張ることを一つ決めてください。

高校生活の全てを頑張ることは容易ではありませんが、一つ頑張ることは難しいことはありません。これは頑張るんだということを自分で決めて、行動に移して欲しいのです。考えてみてください、何も頑張らなければ0です。0に1をかけたら0、2をかけても0、何をかけても0ですが、1に2をかければ2、3をかければ3になっていきます。一つ頑張ったところから、かける2、かける3にしていくことが可能となるのであり、今この瞬間がそのスタートとなるのです。明日、皆さんが心に決めた頑張ることを発表してもらいますので、ぜひ考えて来ててください。

長い目で見れば、私たちには自分の人生を有意義なものにするという目的があり、自分の人生を主体的で意義あるものにするために高校生活があるのです。人生の中で高校三年間は短いですが、この三年間がその後の人生に大きく影響してきます。皆さんが新しいことにチャレンジしていく勇気と諦めない粘り強さを持って、自分の目的に向けて主体的に進んで行ってくれることを心より期待しています。

その皆さんを私たち教職員は全力で皆さんをサポートしていきますので、一緒に元気に前向きに高校生活を意義あるものにして行きましょう。

保護者の皆さま、これからの高校生活も山あり谷ありになろうかと思えます。子ども達が立派な大人として本校を卒業してくれることを、我々共通の目的として、一緒に悩み、考え、相談しながらやっていきたいと存じますので、どうぞよろしく願いいたします。

これからの時代を担っていく新入生の皆さんが、今の気持ちを胸に刻み、心身ともに健康で明るく、主体的に学校生活を送れますようお祈りしまして、式辞といたします。